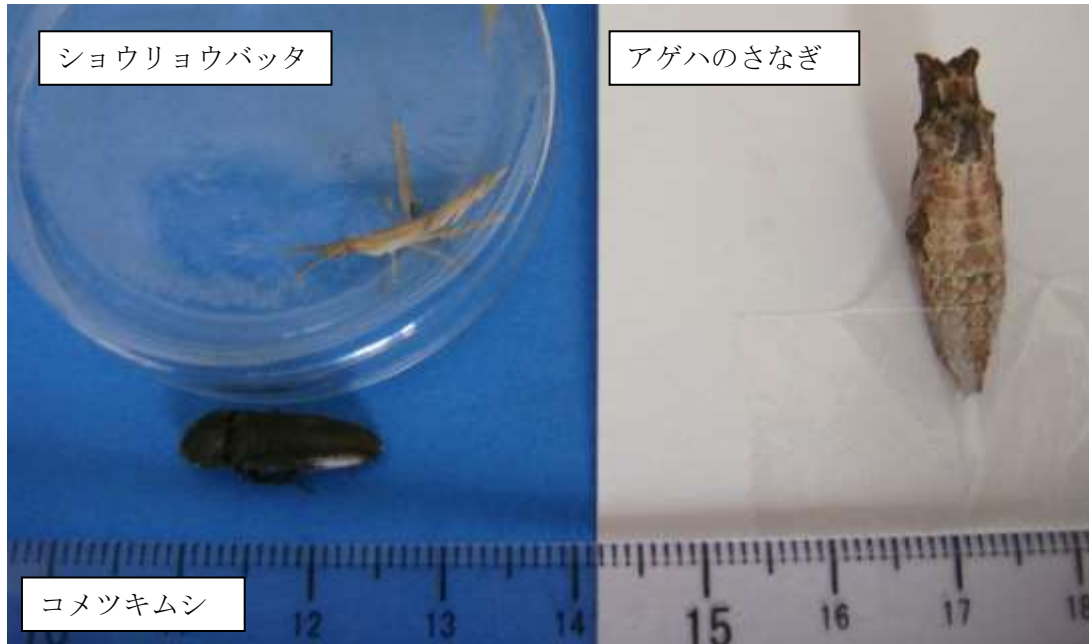


# 花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ冒険立ててく3

国立市立国立第七小学校

平成27年6月9日 NO.30 (230)



オー君 「何だ何だ？いろいろな虫がいるぞ。」

モンタ博士「これはね、国立七小の子供達が自分たちでつかまえた虫だよ。校長先生に見せたくて持って来てくれたものなんだ。」

花ちゃん 「いろいろいますね。」

モンタ博士「ショウリョウバッタは、3年生のKくん。コメツキムシは、3年生のYさん。  
アゲハのサナギは、3年生のKさんが見つけたらしいよ。」

オー君 「どこで見つけたのかな。」

モンタ博士「朝、学校に来るとちゅうで見ついたり、おうちの近くでゲットしたものらしいんだ。いろいろと見せてくれて、校長先生はととてもとても喜んでるよ。」

花ちゃん 「あれ、これは、カニのようですね。」

モンタ博士「このカニはね、2年生のHくんが海に行つてゲットしたものらしいんだ。」

オー君 「みんなおなかが見えますね。」

モンタ博士「おなかを見れば、オスかメスかわかるんだ。このお話はまた今度



ゆっくりとしてあげるね。」

花ちゃん 「右の写真の虫は羽を広げてますね。」

オー君 「ゴマダラカミキリだ。かっこいいね。」

モンタ博士 「これは、3年生のKさんが持ってきてくれたんだ。ゴマダラは学校でも見つけたよ。羽を広げているだろう。

カブトムシなど甲虫は、前羽は

開くだけで、後ろ羽で飛ぶんだよ。

くわしくはまた今度お話しするね。」

オー君 「クワカミキリのようなものもいますね。

この仲間は、足の先がつめのようになっているんだよな。」

モンタ博士 「そのとおりだね。カブトムシやクワダ

タも自分でさわってみることが大切なんだね。自分の手で持って、足の引っ

かかり感など、直接体験することや、

どうして、つめのようになっているか

をるか考えることが楽しいのさ。これは3年生のKさんが見せてくれたね。」

花ちゃん 「ハチの巣もありますね。」

モンタ博士 「これは、3年生のMさんが見つけたんだ。モンタ博士が感心するのは、Mさんが巣を見つけて、『キャーこわい!』とかいって、にげなかったことだね。

自分の手で取ったり、いろいろとのぞいたり、発見したりしたことだね。」

オー君 「Mさんがこのハチの巣をよーく見たら、クモもいたよと言ってたよ。」

モンタ博士 「それはすばらしい発見をしたね。ハチとクモでバトルしていたのかもしれないね。ともかく国立七小の近くは、『本物の自然』が見られるからすばらしいね。でも、ハチは刺すから注意しよう。ハチについては、またくわしくお話しするね。」



ゴマダラカミキリ



クワカミキリ?



コアシナガバチ